

昭和二十五年十二月十二日提出
質問 第二四号

対日講和條約の締結国に関する質問主意書

右の質問主意書を提出する。

昭和二十五年十二月十二日

提出者 横田 甚太郎

衆議院議長 幣原喜重郎 殿

対日講和條約の締結国に関する質問主意書

第九回国会に提出した質問主意書に対して「日本と戦争状態にある国とは、いずれも、平和條約を締結しなければ平和關係が回復されない」と答弁している。

そこで改めて次の諸点について質問する。

政府は戦争状態にある国々は何々国だと解しているのか。又それらの国々に対する平和關係を回復するについてどのように善処しているのか。

善処できぬというのか。善処しないというのか。

先国会に提出した質問主意書の趣旨が不明瞭なのではない。戦争状態にある国々との平和を望む日本国としては余りにも向米一辺倒でありすぎるから公平をかいているのではないか。

右質問する。